

「歯と全身の健康」で集い



保険でよい歯科医療めざし



上：創作落語「虫歯地蔵」で会場を盛り上げながら歯の大切さを訴えた笑福亭松枝師匠（正面奥）
下：歯科・歯科連携の必要性を訴える高本英司氏（中）＝17日、大阪市内

落語や対談などで楽しく学ぶ

窓口負担軽減や保険範囲拡大への国民の要望が高まるなか、歯と全身疾患の関係や歯科医療問題を市民と考える企画「いい歯と健康」保険でよい歯科医療を目指して」が17日、大阪市内で開かれた。保団連近畿ブロックが主催し、大阪と兵庫の保険でよい歯科医療連絡会が共催。歯科関係者や市民ら93人が参加し、落

大阪 保険医新聞

10/25
2010年第1057号
（毎月5、15、25日発行）

敬告
会協医保歯科大阪府
志岐市浪速区幸町1-2-33
大阪府浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

日本経団連などの要求でいったん義務化が決定したレセプトオンライン請求だが、協会や保団連が進めた運動で義務化が撤回されるという異例の成果を勝ち得た。



保険医協会が中心にな

蔵を盗みに行く「虫歯地蔵」を披露し、会場を沸かせた。対談企画では、歯科医師の吉岡正雄氏（兵庫県保険医協会副理事長）と医師の高本英司氏（大阪府保険医協会理事長）が

登場。笑工房代表の小林康二氏が司会を務めた。吉岡氏は、歯周病が糖尿病や心臓病などのリスクを高めることを紹介。日常の歯の手入れや定期健診などの必要性を説明した上で、安心して受診できるように窓口負担の引き下げを強調。高本氏は、「歯が糖尿病などの全

身疾患の入り口になっている」と指摘し、歯科・歯科連携の強化を訴えた。会場からは、低診療報酬や技工士不足、訪問口腔ケアなどで発言が相次ぎ、歯科医療改善への思いを共有した。参加者から「歯と全身の健康との関係は目からウロコだった」「歯科技工などへの診療報酬を上げるべき」との感想が寄せられた。保険でよい歯科医療を大阪連絡会の小澤力世氏は、「今後も様々な企画を通じて歯科医療の問題を国民に広く訴え、患者と歯科関係者が一緒になって歯科医療の改善・充実を求めていきたい」と語った。

開催前には、歯科医師ら21人が会場前で街頭宣伝し、「いい歯と健康」への参加や、保団連が取り組んでいる歯科医療に関する市民アンケートへの協力を訴えた。

個別指導、件数と時間増える 「新規」で再指導の事例も

社保研究部 対策講習会で解説



約100人が参加した指導対策講習会＝9日、マイドームおおさか(中央区)

協会社保研究部は9日、「個別指導対策講習会」を大阪市内で開き、96人が参加した。講師の藤井佐都樹社保研究部副部長は、最近の個別指導の傾向を説明し、8月に保団連が発行した「カルテ記載を中心とした指導対策テキスト」を用いて、普段から心がけたい対策上の留意点を解説した。1時間半から2時間へ藤井氏は、今年度の個別指導の特徴は、実施件数の増加と指摘し、指導時間も従来1時間半から2時間に増えていることを紹介した。新規個別指導ではこれまで実施されていなかった「再指導」の指導結果に至るケースが徐々に報告されていることを明らかにした。



衛生士・助手向け『ハンドブック』
最新版発行、次号に同封

一方で、患者指定のリストが、個別指導では従来の前日30件指定から、4日前と前日の各15件指定へと緩和され、新規個別指導でも同様に、前日の10件指定から4日前の10件指定へと改善されている。これは協会のねばりつよい運動の反映だと報告した。『指導対策テキスト』を十分に活用し、個別指導の通知が来たらすぐに協会に相談してほしいと呼びかけた。

撤回のカギは世論の高まり

オンライン訴訟の教訓を力に

1号が公布された。しかし、日本経団連等の要求は依然として厚労省に持ち込まれ、行政刷新会議や審査支払機関の在り方に関する検討会でも、支払機関の在り方に関する検討会では、高田清彦委員（中国電力健保組合常務理事）から健保連等による「支払基金に対するレセプトの電子化を梃子に①して保険者が納得する必要がある」とのべている。支払基金からは、レセプトの電子化を梃子に①から7割への引き上げ②11年度から基金による初めでの縦覧点検の開始③という保険者へのサービス向上計画案が出された。サービス向上とは、保険医療機関や被保険者に対してではなく、健保組合等の大企業向けのサービス向上である。

オンライン請求義務化撤回訴訟の教訓は、レセプトのオンラインや電子請求の問題点を国民とどだけ共有するかという点だ。レセプト電子化の

紙面へのご意見や感想、投稿記事などを新聞部までお寄せください。紙面に掲載させていただいた場合は、図書カード3千円分を進呈いたします。
（郵送やファクスで、協会新聞部までお寄せください）

主たる目的は、本来の請求にのみ用いられるのではなく、税・社会保障カードによるすべての国民のデータ把握と、民間企業によるデータ利用になっている。国民の情報管理の危険性が目前に迫っている。今後、日本経団連等の医療構造改革を撤回させていくには、国民との共有認識を広げ、いかに共に運動できるかにかかっている。

超円高で年の暮れを迎えつつある。政府は米欧の顔色を伺い為替相場に介入したが経済は生き物として自律的に動き思惑どおりには推移していない。豊臣秀頼が大坂城に健在な時期の江戸幕府は通貨政策として自前鑄造の銭と外貨である永楽通宝（永楽銭）とのレートを決めたりしたが闇の相場が強く、慶長13年（1608年）12月8日ついに銭貨相場に介入した。幕府のやり方は直接的で永楽銭の使用禁止を発令した。永楽銭は中国・明政府が鑄造した通貨だから現代なら「円建て」を強行したようなものだ。結果、相場は乱高下し、多様な施策施行の後に銭相場が安定するには25年ほどかかった。その間、「喫煙禁止令」も出しているが、むろん大阪冬の陣、夏の陣がより重大事件である。

超円高で年の暮れを迎えつつある。政府は米欧の顔色を伺い為替相場に介入したが経済は生き物として自律的に動き思惑どおりには推移していない。豊臣秀頼が大坂城に健在な時期の江戸幕府は通貨政策として自前鑄造の銭と外貨である永楽通宝（永楽銭）とのレートを決めたりしたが闇の相場が強く、慶長13年（1608年）12月8日ついに銭貨相場に介入した。幕府のやり方は直接的で永楽銭の使用禁止を発令した。永楽銭は中国・明政府が鑄造した通貨だから現代なら「円建て」を強行したようなものだ。結果、相場は乱高下し、多様な施策施行の後に銭相場が安定するには25年ほどかかった。その間、「喫煙禁止令」も出しているが、むろん大阪冬の陣、夏の陣がより重大事件である。